

Solar Charged Bike Cover

実用新案登録 第3249859号

ブランド名	品番	品名1	適合	本体価格税抜	本体価格税込	JAN
Fixe design	FDSCBC201	ソーラーチャージドバイカバ- 車種専用SET 2枚掛 Kawasaki	Z900RS 17-25	36,000	39,600	4580720140645

適合車種：Kawasaki Z900RS 17-25

製品概要

Kawasaki Z900RS専用 ソーラー充電機能付き 防水 2枚掛けボディカバー
車体寸法：2,100mm x 865mm x 1,150mm
車体寸法、バッテリー位置、キャタライザー位置、シート形状などを考慮したZ900RS専用設計

製品構成

・アウターカバー

ナイロンオックスフォード布 / 防水コーティングUV保護 / 内側シルバーコーティング / 420デニール / 耐水性 3500pa / ソーラーパネルポケット / ベンチレーションダクト / 前後ロックホール / 前後バタつき防止ベルト / ボトムロープ / ボトムロープホルダー / グリーンベルトループ

生地表面



・インナーカバー

裏起毛 不織布 / PEフィルム / 防水フィルム / 透湿素材 / キャタライザー部 熱風綿（耐熱材） / マジックテープ開閉式ハーネスホール / 前後ロックホール / 前後バタつき防止ベルト / 5 LAYERS

・ソーラーパネル

パネルサイズ：200mm x 200 x 12mm / 最大出力：10W / 過充電防止・逆流防止 回路内蔵 / 発電インジケーター（裏面） / 作動保証温度帯 -40°～80° / トリクル式充電

※トリクル式充電とは二次電池の自然放電を補うために、絶えず微小電流により充電する方法でバッテリーに優しい充電方法です。

・バッテリーアウトラインハーネス

ヒューズBOX付 / ハーネス長 60cm

・バッテリーチェッカー

本体サイズ：38mm x 27mm x 18mm / 重量：22.2g / 材質：ポリカーボネイト、強化プラスチック / Bluetooth4.0 / 待機電流 2.0mA / 防水規格 IP66 / 電圧範囲：DC4V～32V / 技適認証済 / 3M VHBテープ付 / 株式会社キジマ社製品

製品保証 ご購入より1年間※レシートや領収書などの購入履歴を大切に保管してください ※カバー類を除く電子機器対象

構成部品 アウターカバーx1 / インナーカバーx1 / ソーラーパネルx1 / バッテリーアウトラインハーネスx1 / バッテリーチェッカーx1 / 取扱説明書x1

その他 品質向上を目的とした製作都合による仕様変更する場合がございます。



生地表面



生地裏面



ソーラーパネル



バッテリーアウトラインハーネス



バッテリーチェッカー

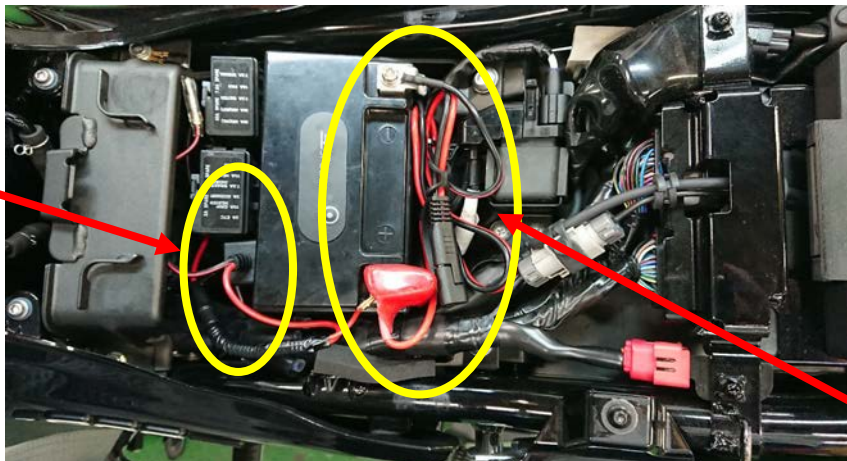


取付方法

バッテリーチェッカーの両面テープを剥がし本体をバッテリーに固定します。

- 1 ソーラーパネル接続用バッテリーアウトラインハーネスと、バッテリーチェッカーのハーネス端子をバッテリー端子に接続します。
それぞれリード線赤はバッテリー端子プラスへ、リード線黒と黒赤はバッテリー端子マイナスへ

バッテリーチェッカー固定箇所



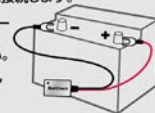
注意：バッテリーアウトラインハーネスは収納時は必ず防水キャップを使用してください



ご使用方法の概要

※ご購入後の対応は4対の付属品を必ずご確認ください。

1. 本体の赤線をバッテリー(+)端子側に接続します。
2. 本体の黒線をバッテリー(-)端子側に接続します。
3. 付属両面テープを使用して、バッテリーの上などに本体を固定します。
※貼り付け面は良く洗浄してください。
4. 各端末にて専用アプリをインストールして、ご使用下さい。



バッテリーアウトラインハーネス収納状態

バッテリーアウトラインハーネスを出してシートを装着します

2



インナーカバーを車体に被せます。

3



- 4 バッテリーアウトラインハーネスを裏側から、マジックテープ開閉式ハーネスホールから出します



- 5 前後のバタつき防止ベルトを調整し固定します

前

後



- 6 アウターカバーを被せます



- 7 アウターカバー裏側のソーラパネルポケットに画像の向きでソーラパネルを挿入します



- 8 ソーラーパネルハーネスは画像の位置から出す

この位置からハーネスを出します



- 9 ソーラーパネルハーネスとバッテリーアウトラインハーネスを接続する

バッテリー側

ソーラーパネル側



- 10 アウターカバーの前後バタつき防止ベルトを調整して固定します

前



後



- 11 ボトムロープを引っ張りロックしてカバー裾を締め付けます



- 12 余ったボトムロープをホルダーに固定します



- 13 完成



- 14 バッテリーチェッカー使用法は別紙の取扱説明書をご参照ください

ソーラーチャージに関して

日頃から車体を保管している場所で充電状況を確認してください。基本的に太陽が当たる日向が好ましいですが、曇った日でも若干の充電は出来ます。

ソーラーパネルが発電していることを知らせるグリーンインジケーター

※保管場所を選定する時にソーラーパネルを使って事前に充電状態を確認することが出来ます。

グリーンインジケーター点灯時



アウターカバーのクリアポケットに関して

雨天時や悪天候時にクリアカバー内側が結露する場合がありますが、天候の回復により結露は無くなります。※気になる方はウエスなどで拭き取っていただいても構いません。

アウターカバーに関して

アウターカバーの耐久年数は、保管状況にもよりますが2～3年間としております。アウターカバーを始め構成部品の単品販売や、ロングハーネスなどオプション部品の販売を計画しております。

業界初の二枚掛けとした理由

バイク愛が強過ぎて愛機を溺愛する企画立案者の実体験から「多くのZ900RSユーザーは必ず二枚掛けを求めているハズ！！」という思いから、二枚掛けでバイクに優しく充電機能付のバイクカバーを開発期間2年を費やしこだわりの製品を作りました。

製品の管理には万全をきたしておりますが、万一取扱い説明書に従った正常な使用状態で、保証期間中に故障した場合には、本品とレシートなどの購入履歴をご持参、ご提示の上、お買い上げ販売店または弊社までお問い合わせ下さい。

保証規定内容に基づき、無償にて修理又は交換をさせていただきます。

○次の内容の場合は、保証期間内でも有料になります。

- ・使用上の誤りによる故障および損傷。
- ・過酷な条件のもとで使用されて生じた故障および損傷。
- ・接続していた端末機器に起因して本製品に故障が生じた場合。
- ・火災、塩害などの天災地変による外部要因での故障及び損傷。

○バッテリー上がりに関する補償は致しません。

○本書は日本国内においてのみ有効です。

○本製品が不当に修理や分解／改造をされた場合には修理をお引き受けできない場合があります。

○本製品の故障に起因する付随的損害には責任を負いかねます。

○保証期間はご購入より1年間です。

○保証は電子機器類が対象となります。バイクカバー類は初期不良を除き保証対象外となります。

※降車直後のカバー掛けは避けてください。マフラー（特にキャタライザー部とエキパイ部）がある程度冷えてからカバーを掛け始めてください。

※バイクカバーは完全防水ではありません。



Fixe design 企画・製造



デフスタンダード株式会社

〒224-0023 神奈川県横浜市都筑区東山田2-8-2-307

TEL : 045-550-7081 FAX : 045-550-7082

Fixe design

10W SOLAR TRICKLE CHARGER



SUPPORT

本製品をご使用になる前に、必ずこの説明書をよくお読みください。この説明書に記載されている注意事項や警告に従わないと、製品が損傷する可能性があります。

・Call : 045-550-7081

・Email: fukushima@defstandard.co.jp

目次

重要な安全情報	1
警告	1
特徴	2
アプリケーション	2
内容品リスト	3
製品仕様	4
インストールガイド	4
安全対策	5

重要な安全情報

本製品は特定の使用条件向けに設計されています。本製品が特定の用途に適しているかどうかご不明な場合は、メールアドレス fukushima@defstandard.co.jp までお問い合わせください。本製品の改造や変更は推奨されません。本製品の改造や変更が必要な場合は、詳細についてお問い合わせください。本製品の改造や変更によって生じるいかなる結果についても、当社は責任を負いません。

警告

- ・このマニュアルの全ての内容を必ず理解して下さい。指示に従わなかった場合、重大な傷害や物的損害が発生する可能性があります。
- ・このマニュアルに記載されている警告、注意事項、および指示は、あらゆる状況を想定しているわけではありません。本製品を使用する際は、常識を働かせ、必要な予防措置を講じて下さい。常に周囲の状況に注意し、安全かつ責任ある方法で本製品をご使用下さい。
- ・ユーザーは、マニュアルを読んで製品の操作方法を理解するまでは、この製品を操作したり取り付けをしないで下さい。
- ・本製品をいかなる方法でも改造しないで下さい。許可されていない改造は、本製品の機能や安全性に影響を及ぼし、製品の寿命を縮める可能性があります。
- ・本製品の出力を超えない、適切な電気負荷を使用して下さい。本製品に無理に負荷をかけないで下さい。本製品は、特定の一般的な用途向けに設計されています。これらの使用規範に従うことで、本製品は安全に、かつ想定通りに動作します。製品設計の範囲を超えた使用はしないで下さい。
- ・この製品は、軽量で持ち運びに便利なポータブルソーラー充電器です。高効率ソーラーパネルと、外層に超透明PET素材を採用しています。

特徴

- 季節を問わず、太陽エネルギーでバッテリーを常に充電しましょう。
- 内蔵ダイオードが逆充電を防ぎ、バッテリーの消耗を防ぎます。
- バッテリーの過充電を防ぐため、13.5Vで充電を中止し、13Vで再開します。
- SAEクイックコネクタによりプラグアンドプレイが可能
- 長寿命のための防水性と紫外線防止性を備えたグラスファイバー
- メンテナンスが簡単で、持ち運びやすく、軽量
- バイクバッテリー用のM6丸端子ケーブル付属
- 正極と負極が接触すると短絡保護機能が作動しますが、バッテリーと逆に接続するとソーラーパネルが損傷します。

アプリケーション

この製品は、バイクのバッテリー上がりのトラブルを軽減します。

ソーラーパネルには逆流ダイオードが内蔵されており、バッテリーをトリクル充電できます。バッテリーを継続的に充電し、寿命を延ばすことができます。



さらに、この製品は、自動車、ヨット、ボート、旅行用トレーラー、RVの12Vバッテリーの充電としても使用出来ますが、別途バッテリーに繋ぐ配線をご用意頂く必要がありますのでご注意下さい。

内容品リスト

	内容品	配線の長さ	数量
①	ソーラーパネル		1
②	SAE - 丸端子ケーブル		
③	本説明書		1



製品仕様

最大出力	10W
最速動作電圧 (Vmp)	18V
最速動作電流 (Imp)	0.56A
開放電圧	20V
短絡電流	0.58A
製品寸法	280×260×12mm
重さ	300g

インストールガイド

バイクのシートを外し、②のSAE-丸端子コネクタ配線の丸端子をバッテリーに接続します。

※+(プラス極)、-(マイナス極)を間違えないように必ず確認して下さい。

後ほど、ソーラーパネルの配線と繋げるので、SAEコネクタ部分は車体から少し出すようにしてからシートを取り付けて下さい。

次にソーラーパネルの取り付けに入ります。

黒色のバイクカバーにソーラーパネルを挿入する袋があります。

バイクのシート部分の位置に透明のビニールの袋があるのでカバー裏側から挿入して下さい。

ソーラーパネルから出ているSAEコネクタ配線をバッテリーに繋いでいるSAEコネクタに接続して下さい。

以上でソーラーパネルの取り付け完了です。



安全対策

光に当てると発電しますので、ソーラーパネルを使用しない場合は、念の為、ソーラーパネルの裏面にしたり布で覆うなどして光を当てないように保管して下さい。

・エンジンを始動する前に、ソーラーパネルのSAE配線をバッテリー側のSAE配線から外し、走行中は充電しないでください。車両のモーターからサージ電流が発生し、ソーラーパネルが損傷する可能性があります。本製品は安全かつ責任ある方法でご使用ください。

・車両やソーラーパネルの故障の原因となる場合もありますので、接続する際はプラス極とマイナス極をショートさせたり、逆接続したりしないで下さい。

・ソーラーパネルが作動している時はソーラーパネルの裏側のインジケーターが常に点灯します。
バッテリーが完全に充電されると点滅します。
ソーラーパネルとバッテリーのプラスとマイナスが逆になっているか、ソーラーパネルが短絡している場合は、太陽光でインジケータライトが消えます。

・製品の動作中は、重い物で表面を傷つけたり、腐食性の化学物質に浸したりしないで下さい。
また、ソーラーパネルに不均一な圧力をかけないでください。不均一な圧力はパネルにひび割れを引き起こし、充電等に影響を与える可能性があります。

インジケーター 充電状態の表示



Solar Charged Bike Cover

Fixe design

BattCheck バッテリーチェッカー



本製品は専用アプリをダウンロードした端末でバッテリーの状態をモニターで確認する事が出来ます。

接続距離は 5~10m (障害物により距離は異なります) 接続は Bluetooth で行います。

規格 ●電圧範囲: DC 4V~3.2V ●作動温度: -40℃~85℃ ●防水規格: IP66

●待機電流: 2.0mA 以下 ●通信規格: Bluetooth4.0 ●周波特性: 2.4GHz ●対応 OS: IOS8 以降 / Android 4.3 以降

(通常よりバッテリー上がりが早まります。定期的な残量チェックを心掛けましょう。)

基本機能



取付け方法

- ② 本製品の配線を赤線はバッテリーのプラスと黒線はマイナスに接続して下さい。
正常に接続がされた場合には本体のLEDランプが点滅します。(待機状態を表します)
- ③ バッテリー上面など空いているスペースに本体を貼り付けて下さい。
貼付け面を良く脱脂してから剥離紙を剥がし貼付け願います。

接続方法

- ④ スマートフォンの Bluetooth 機能をオンにして下さい。
Android の場合にはより良い信号を受信する為に WiFi 機能をオフにする事をお勧めします
- ⑤ 端末画面のアイコンから BattCheck アプリを立ち上げ、ホーム画面を開いて下さい。
- ⑥ 右上の検索ボタンを押すと取付けた BattCheck デバイスが検出されます。
- ⑦ 検出されたデバイスをタップすると接続されます。電圧メーターが表示されます。
接続中、ユニット本体のLEDランプは点滅から点灯に切り替わります。
- ⑧ デバイス画面では右上のアイコンで接続・解除が切り替え可能です。



画面下のアイコンで 4 つの操

A: バッテリーの状態を診断します。4 つの品質レベルで案内します。

100% (充電不要) ・ 75% (そろそろ充電) ・ 50% (充電が必要) ・ × (要交換)

B: 電圧値を LIVE で表示。ダイヤル部のカラーは状態の意味合いを表現。

C: バッテリー電圧値の経過をグラフで表示。レンジは年と日で切替可能。

D: 製品名を変更する事が可能。複数台使用の際などサーチ後も迷わず選択可能。

アプリのダウンロード

- ① GooglePlay または APP ストアから BattCheck アプリをダウンロードして下さい。QRコードを読み込むか各ストアにおいて "BattCheck" で検索

Android



Apple



① アイコンマーク接続アイコン



操作方法

画面下のアイコン選択により各機能が使用可能です。(A～D)

A: バッテリーチェッカー

①アイコンAをタップして下さい。

②メインキーをONにして下さい。エンジンはまだかけない事。

ヘッドライトをロービームのみ点灯させ、他の電子機器のスイッチをオフにして下さい。

③10秒後にバッテリー品質が4つのレベルで表示されます。

100% (充電不要) ・ 75% (充電した方がよい) ・ 50% (充電が必要) ・ × (バッテリーを交換すべき)

実際のバッテリーレベルを計測する為には放電による電圧の低下を測定する必要があります。

測定時にはヘッドライトをオンにして、バッテリーを放電処理しなければなりません。

☆注意☆ 精密な診断を行うにはエンジンが冷めた状態で診断して下さい。

(少なくとも一時間はエンジンを作動させていない状態)

B: 電圧メーター

①アイコンBをタップすると電圧メーターが表示されます。

ダイヤル表示部分のゲージの色は状態の意味合いを示しています。

・左側のレッドゾーン: 過小電圧 (早期警報機能欄を参照ください。) ・イエローゾーン: 電圧が低目 ・グリーンゾーン: 正常電圧

・ブルーゾーン: 充電中 ・右側レッドゾーン: 過充電 レギュレーターの故障が考えられる。(早期警報機能欄を参照ください。)

早期警報機能欄 : 車両を運転するとき、バッテリーへの充電電圧の状況を判断し警告を発します。

・オルタネーターが正常でバッテリーが充電電圧を受けつつっている場合には“Charging” (充電中) と表示されます。

(エンジン停止時のバッテリー電圧が13.3V以上の場合にも“Charging”と表示されます。)

・バッテリー充電を受け取っていないとき (13.3V未満) は、電圧表示の下に単語は何も表示されません。

これはバッテリーが充電されていない状態が続いているので電力の使い過ぎ等、早めの点検をする事をお勧めします。

・過小電圧時や過充電の状態が続く場合には潜在的な故障の警告として接続端末は着信音と振動を受信します。

電圧がダイヤルのレッドゾーン左側に続いていると“Under voltage” (過小電圧の意味) と表示され、警告信号を端末に送ります。

電圧がレッドゾーン右側に続いている場合には、電圧表示の下に“Charging voltage too high” (充電電圧が高すぎの意味) と表示されます。これは過充電である事を示し、警告信号を端末に送ります。オルタネータ、接続、配線、およびレギュレーター機能を早急に点検してください。

C: 電圧記録

端末と接続している間の電圧変化を記録します。アイコンCをタップし確認できます。

D: 設定ページ

①アイコンDをタップすると設定ページが表示されます。

デバイス名を変更する事ができます。デバイスを複数台使用している時に便利。

②変更後、SAVEアイコンをタップして下さい。

バックグラウンドモードと再接続

スマートフォンのHOMEボタンを押すとアプリは非表示になりますが、アプリはバックグラウンドで引き続き動作しています。

バッテリー不調、すなわち過電圧または過小電圧の場合、早期警告をスマホが受信し着信音と振動アラームで知らせます。

アプリ起動時には大量のデータを受信する為、スマートフォンのバッテリー消費が増える事に注意してください。

Bluetooth エリアを離れると、アプリへの接続は自動的に切断されます。アプリに保存されているデバイスが1つだけの場合は、

BattCheckデバイス画面右上の「接続」アイコンをタップすると再接続されます。

アプリに複数のデバイスが保存されている場合は、スキャンページで目的のデバイスの行をタップする必要があります。

☆注意☆

本製品装着中は待機消費電流が発生しますので車両を放置した場合には通常よりもバッテリー上がりが早まります。

状態の良いバッテリーでも2ヶ月以上放置する事は出来ません。使用開始時にはバッテリーの残量を定期的にチェックし、

残量の経過を追って自身のバイクの状況をご確認下さい。お早目の充電又はエンジン始動をお勧めします。

●本製品は、高品質・高性能で定評のある株式会社キジマ様のバッテリーチェッカーを採用しております。



Fixe design 企画・製造

デフスタンダード株式会社

〒224-0023 神奈川県横浜市都筑区東山田2-8-2-307

TEL : 045-550-7081 FAX : 045-550-7082